

75000

54

テモ蠅ヲ見付ケルコトハ珍ウシイコトデシカ。

貴方々ノ所ト人達ノ作業ヲ強制サレシムルカ。

— 強制サレシムルカ。

初メカウデスカ。—— イ、エ。 最初ノ三月月同：

私達ハ日本軍ノ為ニ強シド 作業ヲシマセシムルカ。

臨時ノ仕事ヲサシハシムルカ 澤山デリアリマセシム

カ。 草刈トカソノヤウナ事ヲヤシヤリマシム。

最初ノ三月月ニヤウナ主ナ 作業ハ本質的ニハ 牧畜

所ノ仕事デ、整備スルコト云フヤウナ仕事デシカ。

ソノ後ニ軍事的性質ヲ有ツタ 仕事ガ 実施セ

95000

55-

ラレタノデス。

ソノ作業ハ何デシタカ。——船荷ノ積卸シ。

爆弾、弾薬其、他ノ取扱、通路ノ改修、防空壕堀リ及ビ散兵壕構築、機雷原ノ掃海。

岡下ノ質問、貴方々ハ何か爆弾ノ処理ヲシマシタカ。——私達ハ数回聯合軍ノ投下シタコト不

発弾ノ処理ヲシタケシニナリマセンデシカ。一度ハ

私達ハ一弾ヲ船カラ取去ラネバナリマセンデシタ。

ソノ爆弾ハ船ニ落キテ爆発シナイデオタリテス。

私達ハ此ノ爆弾ヲソノ落キテオカカウ「掴ミ」

#5000

56

出サナシバナリマセシデンタ

STEPHENS ~~隊員~~

中佐ノ質問、爆弾が爆発シタ

エトニワヒテハドウデシカ。——組五人ノ者が

日本軍ニ鍛冶仕事ヲスルヤウ命ゼラシメシタ

日本兵ハソノ人達が本職ノ鍛冶屋デタクテモコイ

ト言ヒシタ。五人ノ者が何時モ ~~中~~ ^{LATIRI} デ日本軍

ノ為ニ作業ヲシテヤルヤウナ風ニシテ送ラシメシタ

此ノ人達ハ野村 (音譯) 准尉ニヨリ作業ニ取

カ、ラサシメシタ。彼等ノ仕事ハ五日封後爆弾

カウピクリン酸ノ爆薬ヲ取り出スコトヲワタシテ

ス。之ハ爆弾ノ尾部ヲ取りハズシピクリン酸ノ
爆薬ノ中ニ金属ノ先ノ尖ツタモノヲ入レソレヲ
金鎗デ叩イテ爆薬ヲ崩シ爆弾ヲ横ニシテ
ソノ爆薬ヲ尾部カウ出スノデシタ。取出シタ
爆薬ハ之ヲ潰シテ粉ニシ日本ガ之ヲ糞ヲ爆死サ
セル「臭弾」ヲ作ルニ用ヒタノデス。

閣下ノ質問、ソレヲヤツテ弁ルノヲ見タコトガ
アリマスカ。——アリマセン。

ソノ人達ハ未ダ生キテキマスカ。——生キテ
キマス。ソノ仕事ヲシタ人ノ中ニ生存者ガキマス。

#5000

58

一度此ノ爆弾が一発爆発シマシム。前カウ抗議
ヲ甲コシテ、升タノデスが此ノ日ニモ戦友達ハ
爆薬ハソシナオ法ヲ採ルモシテハソシナ
ヒテハ非常ニ危険ヲ言フテ抗議シタルベシ。
彼等ハ木鎗カゴムノ鎗ヲ要スルベシ。日本人ハ
何等考慮シマセンベシ。此ノ時ニハ此ノ爆弾ハ
マワリニ五人坐ッテ升テ、日本人ノ衛兵モ居念ハ
セテ升テ爆弾が破裂シタルベシ。一人ハ即死シマ
シム。他ハ三人ハヒドク怪我ヲシ後ニ死ニマシム。
モウ一人ハヒドク怪我ヲシマシムが後ニ回復シマシム。

ソレニツヒテ査問が為サシマシム。生存者ヲ含メテ

全テノ証人が証言ヲシマシム。他ノ生存者達ハ死

直前テヲツク

キヤクヤクテ陳述ハ出来マセシテシム。録音ニ三時間

ノ内ニ成ヒハソノ翌日ニ死シガトテス。査問ノ記録ヤ

証人ノ陳述ハモロタイノヤニ梯造隊ニ渡サシマシム。

NOEL ANDERSON

ソレ等ノ記録ハ最後ニ「~~ノエル・アンダーソン~~」ノ持ッテ其

モタイノオニ梯造隊記録ノ中デ私ハ見マシム。日本人

ノ監督者ハ平ト脚ヲ失ヒカヤリヤラシタリテス。

一説デハ死シガト云ヒ、一説デハ回復シタト云ヒテス。

記録ニ池田(音訳)カ書イタ作業ヲ

査問會ノ結果録音ヲケルベク作業ノ積集ハ
命スル日本ノ作業票ノ添附カシテ平カス。

指定シタ依業業ハ有業カ作ラシマシ

業ハ地内(喜)ニカシクテ。一九四四年

命カシ

命カシ

十一月ニ非常ニカシク仕事ガ日本兵ニカシク

来~~カシク~~ソシ「長距離運搬」トシテ知ラシ

「ミ」

AMBOINA

BATDEGON

「カシク」ノ東北端ニ「バ」ト

言フ村ガアリス。ソノ村ハ海ニ面シテヤルノテスガ

八哩隔テ、ソノ比月後ニ海ニ面シテ「カシク」ト

HITOMORI

言フモウ「カシク」ノ村ガアリス。日本軍ハ芝草初メ

移シ

ニハセメントガ「カシク」ソシテ次ニ爆弾ヲ「カシク」

BATDEGON HITOMORI

「カシク」カシク「カシク」ニ移スニ決シマシク之ヲ

#5000

61

為スニ明カニ最モ容易ナ方法ハ此等ノ資材ヲ

上陸用舟艇ヲ持ッテ行クニトテス。付等ハ上

陸用舟艇ヲ澤山持ッテナラズ。然レ此等

ハソシテ傍岸ノ平地陸地越ニシテ移ヌトニ

決シテトテス。道程ハヒドク密林ヤ山岳地

帯越シノモノデシタ。

STEPHENS ~~陸軍~~

ルキカキタル中佐ノ仲間、貴方ハ自カラソ

ノ道ヲ踏破シタコトガアリヌカ。——私ハ傍

岸ニナル前ニソノ道程ヲ踏破シヌ。ソノ道

程ヲ踏破スルコトハ重荷ヲ持ツルニ並通、陸軍ノ

一日に往復する事

のナリ

装具を着用して歩クことモ ~~ノ~~ 忍耐力ノ試練ナリ

コト ~~其~~ 往復ナリ ~~ト~~ 全道

程々毎日約八哩デス。作業隊ハ最初頑健

ナリト人デシヨ。人々ハ此ノ道ヲセナント

ノ入ツタ九十町度ノ袋ヲ運バテシバテラテ

カワタノデス。丘ハ非常ニ険ニテテ丘ノ横ニ

ハ足場ヲ切ラテシバテラテイ程デシヨ

足場ヲ見マシヨカ。——私ガ踏破スル時ニ

ハ足場ヲ切りマシヨ。人々ハ此ノ道ヲ一歩ク

回シヨ

進マネバテラテカワタノデス。時々往復ハ

415000

63

~~此~~ニテテ進マナシバナリニセニテシテ 彼等

ト一緒ニ行ツタ日本軍衛兵ニ非常ニ輕装ニシテ

ピストルヲ一挺ニ水筒ソシニ十字鍔ヲ持ツ

ダケデシテ

貴方ハ實際ニハ長距離運搬ニシテ十カノリトテ

スネ。——ニマセシ。

閣下ノ質問ニ人々トシテ風ニシテ運搬

百二十名供給スルヤウ

サシタリテスカ。——私達ニシテ

命ニラシタ

人数ニシテ人モ出ヤトマシテ

事ガソニナ風ガカウソノ人達ニ強健デナシ

バナラ又ト云ハシクノデス。

毎日の交代サシクノデスカ。ー交代が可能ナラ

交代シクノデス。 老ハ私達トコロデオソウ

クソノ仕事ニカハルユトが出来ル者ニクワツクヨ

十人デシクノデ同ジ人がソノ仕事ニ何回

モ出ルノデス。 修等が蒸任シテソノ仕事が出

来ナイ程弱クテモ日本軍ガソノ要ボスル頭

削減ス

数ヲ賣サレヤウナ事ハ減多クニサカワクノデス。

ソレハ最初迄三十人デ初トタテヌガ続ク

時ニソノ仕事ヲスル人ハ八十人デシクソノ

全仕事は約一月半の連続イタデス。

STEPHENS

陸軍

中佐、貴方の委員會ニ

セメントカ爆弾ヲソノ道程ヲ實際ニ運送人ノ

名前ヲ教へルコトが出来ヌカ。——ハイ。2/21歩

GILBERT

かん

兵大隊 M.J. 一等兵、中隊

SEARANT

A.A.S.C.ノJ. 一等兵、及歩兵

BALGAN

大隊 N.E. 一等兵、軍營、他、河田カ作業隊

一監督ノ下士官トシテ加ハリマシム。他、運

搬、コナクテモヨカソウノアスガ彼ノ私ヘ、報告

言フテ私ハ彼ガソノ道程ヲ歩ケナイ者ヲ助

ケテヤウタエトガ命リマス。彼ハソノ情况並
ビニ衛生ヨリ兵隊達ノ取扱ヲ見タ男デス。
彼ハ生存者デス。

貴方ハ作業カラ帰ッテ来ル兵隊達ヲ見
マシタカ。——見マシタ。私ノ幕僚、他ノ人達ト
一緒ニ日本兵ガ兵隊達ヲトラウクニ乗セテ

收容所ニ連れ戻ルニ會ヒマシタ。何日モ私達
ハ全ク疲勞困憊ニテ氣ヲ失ッテ兵隊達ヲ

運ビテ收容所ノ病院ニ入院サセテシバ、
マセシテシタ。亦或ル時ニハ私達ニヤウトキ

世間

兵隊ヲ如ケテ平當ウシテ~~其~~ニ私達ノ

運シテ

隊編帶所迄~~其~~行カ~~ル~~ナケシバナリマ

セニテ~~其~~何回カ入院サセラシム兵隊ガ意

識ヲ取り戻サズニ死ニダコトガアリマス。

貴方ハソシヲ知ッテナカ。——知ッテナカ

ス。ソノ人達ノ名前~~其~~ハ思ヒ出セマセンガ、私ハソシ

ナコトガアリタコトハ知ッテナカ。

貴方ハ毎~~日~~作業隊ヲ派遣シラ~~ル~~デスカ。

ハイ。手續ハ~~其~~ヤウ~~其~~ス。即チ毎晩日本軍

司令部カラ作業隊ノ要~~其~~ボガアリマ~~ス~~。

#5000

65

要求ニ作業ノ種類、作業隊ノ人員カ示サシ
 テ井^{シタ}私達ハソコデ軍医ト共同テ彼等ノ
 健康状態ヲ考慮シテ各作業隊ニ兵隊
 ヲ割り當テ^{コシタ}最モ强健ナ者ハ最モ重労働
 ニ着カセコトス。私達ハ此等ノ仕事ヲ思ハ枝ニ
 書キ出シ~~キ~~ソコテ翌朝日本兵ガ作業隊ヲ
 運心ニ来ニ約五分前ニ私達ハ作業隊ヲ整
 列サセテ用意サセテ^{キコシタ}各作業隊ニ
 一人ノ下士官ガ監督トシテ割り當テラシ^{シタ}メ
 最初ノ十八ヶ月間ハ私達ハ將校ヲ監督ニ

#5000

スルエトヲ許サシメシムガソノ後ニ將校ハ收容所
 カラ出テハイケタイコトニテリ下士官が指揮ヲ
 取りマシム。 結果、仕事ハ日本軍ノ要求
 スルエトヨリ解決シ出来得シバ日本兵ト兵
 隊トノ間ニ主ソテアツタレドス。 下士官が間
 ニ入ツタ爲ニ兵隊が嚴罰ヲ受シタコトが
 何回モアリマシム。

一九四五年ニハ貴方が作業隊トシテ派遣
 シタ兵隊達ノ一般的健康状態ハ如何デ
 シタカ。 — 強ニト言ヒ表ハセタイ程低カ
 調ニテ
 言ニテ
 言ニテ

ず。

吾人ニ付大凡ドシ位ノ割合ニ付等々實際ニ

松葉杖カ杖ニ便リテキマシカ。――約五十

%カ杖ニ便リテキマシカ。若干ハ松葉杖ニ便

リテキマシカ。日本兵ハイッテ松葉杖ヲ用ヒテ

出テ来ルト兵隊ヲ言フシマシカソコテ杖ヲ用ヒバ

歩イルト言フシカ。兵隊ノ中五十%ハ

道ヲノロク歩クニ杖ニ支ヘラシテ歩カサシ

バナラナカワクノデス。

ソノコトハ作業隊ノ五十%ト言フコトニ

スカ。——ソウテス。

閣下、質問、彼等、長距離運搬、
ヤツテキチテスカ。——イ、エ、ソノ時、長距離

運搬、終ッテキチテス。

陸軍

ノチ、エ、中、佐、質問、貴方、日本兵
が、兵隊ヲ、殴ッテ、作業ニ、出サセ、ル、ヲ、見、テ、エ

ト、カ、ア、リ、マ、ス、カ。——ハイ、何、回、ホ、ナ、リ、私、

極、メ、テ、重、態、ナ、病、人、ガ、殴、ラ、シ、テ、ア、ゲ、ク、ハ、寝、込

カ、ラ、引、キ、ズ、リ、出、サ、シ、テ、作、業、ニ、出、テ、シ、ル、ヲ、見

マ、シ、タ。本、人、モ、ソ、ウ、自、覺、シ、私、達、モ、ソ、ウ、見、テ

居、タ、ノ、デ、ス、ガ、余、命、幾、許、モ、テ、イ、病、人、ヲ、テ、ス。

或る時私ハ一人ノ日本兵ガ一人ノ兵隊ノ毛布ヲ

剥キ取ッテ兵隊ヲ殴リ初メテ見マシキ日

本兵ハソノ時ソノ兵隊ガ死ニテサレノガ分ウヲテス。

彼ハ私達ノ收容所ノ病院ニ入院^{スル}可サレ

以前ニ自分ノ十層デ死シタノテス。 彼ハ金ヲ

ノ疲勞困憊ニカウ死セシタノテス。

閣下ノ質問： 彼ハ彼等ニ殴ラシテサレ^斗タ^時ハ

~~既~~ニ死ニテサレカ。ソウデス。 彼等ハソウトハ

命ヲツカフタト思ヒマスガ、彼ハ既ニ死シテサレノ
テス。

彼ノ名前ハ何ト云ヒマスカ。 死ニダ兵隊

WILKINSON

ハド・N. 「~~カヤ~~」一等兵ト云ク。

陸軍

ネオオキネ中佐ノ質問、一九四五年ノ日本

降服前ノ三月ノ間ノ死亡者数ヲ御存ジテ

スカ。五月ニハ約四十八名、六月ニハソノ数

ハ七十二、七月ニハ九十四。七月ニハ平均日ニ三

名デシカ。日ニ七名乃至八名死亡シテトモ数日

アリマス。或ル日ニ十一名死亡シマス。

#5000

Number 1

Handwritten signature

KRIBOCHANSKI

74

通信

手紙ヲ出ス事ヲ許可サレマシタカノ？ 一 否
手紙ヲ受ケトツタ事ガアリマシタカノ？ 一 否

收容所全体ニ對シテ約四百通許リノ手紙ノ

一束ヲ受取リマシタ。 此ノ郵便物ハ一九四二年

七月カラ九月迄一箇ニ書カレ、ソシテ我々ノ

收容所ハ一九四三年十二月二十六日ニ移渡サレ

マシタ。 幾ツカ手紙ハ通訳ニ依リテ

一九四二年一月、三月、五月、七月、九月、十一月

例(ハ) 死ヲト分ツタ場合ニ收容所ノ情報ヲ

表ニトシテ 手紙ヲ受取リマシタ。 通訳ハ

情ヲテニ長テテイルトシテ方ハタモテシタ。

1916

#5000

75

最後の手紙は、約二百通に過ぎない。モリスは、

1. 日本軍に降伏する。 2. 二週間以内、

渡されしむ。 日本軍は手紙を長く、武器

トシテ使ヒマシタ。 彼等は、若シモ

得度^ガシテ、規則ニ従ハナカッタ

ナラバ、手紙ヲ渡サナイト。 彼等の類はト手紙ヲ

横ガラセトシテ用ヒマシタガ、収容所ニ入ル人達ノ

態度ハ結局、手紙ヲ渡シテ是レナクテモ良イト

言フ能シクデシタ。

因下

BY HIS HONOR... 得度^ガシテハ規則ニ

従ハナカッタノ類カノ... 私達ハ、日本ノ

6
3

45680

9
76

規則ニ從ヒマセンテシタ。

何ノナ種類ノ規則ヲカク。……日本軍ハ

六月廿七ノ細イ法ノ條ナモノヲ持ツテキマシタ。

何カ

ソノ法ハ由來軍諸カク日本軍ノ氣ニ入ラナイ事ヲ

シタ時ニ日本軍ニ依ツテ作ラレタモノテシタ。

其等ハ正規ノ規則テハナカシタ、亦カク。……
否。

~~軍~~ 正規ノ規則テハイソマセンテシタ。 正規ノ

規則ハ四ツカ、五ツシカ無カッタ、皆ニ思ヒマス。

其等規則ハ遵守サレマシタ。 他ノ規則ハ

例ハハ

才度斯ノ張ナモノカ、日本軍ヨリ

~~PIA~~

~~PIA~~

#5000

77

ト云クナ様ナモノデシタ。

モノヲ盗ムベカラズ。 陸ノ減ツタモノハ食料品ナラ

盗マラス。 捕^{ツク}タトスルト規則違^ヒ反ト

ナリ罰^シセラレマス。シタ。

PIA

衛兵所ノ前ヲ通^ルシタ^リ 道路ヲ横^切ツタリ、^{ト云クナ}モ

歩哨ニ故^シル日本ノ將校ニ故^シル

斯^クノ様^ニモ^トモ^ト也^ト規則^ニテシタ。 一是^等ノ

規則ニ少^シシテモ違^ヒ反スルト罰^シセラレマシタ。

海軍艦艇ガ港内ニ入^ルタ時ニ課^セラレタ

モウ^ソノ規則ハ次^ノ様^ニナモノデアリマシタ。

日没時ニ彼等ハ軍艦ヲ見^テハ日没^ラツバニ

相当スルモノヲ吹^キマシタ。 ソレガ見^エル

~~Handwritten scribble~~

45-200

78
5

上處ニ斗々若ハ誰デモ素早ク立上リ旗ノ方ヘ

向キ直ラネバナリマセンデシタ。 当然 利進ニ

トツテ斯ノ事ハ有難クアリマセンデシタ。 概合アル毎

々ニ延ヒマセンデシタ。 ソレデ常ニ何等カリ形テ

四割セラレマシタ。 四割ノ一ツトシテ食事ヲ減ラサ

レル恐レシガアリマシタ。 合セテ二回^{若シハ}カ三回食事

ヲ減ラサレマシタ。

予給ヲ渡サナイ責任ハ誰ニアルト其カヲ。

一ニ~~Handwritten scribble~~シテ

Stephane 中流ニ依リ 一減食ハトノ位減ル

117

MS 000

79

百タカワ。一最モ長カッタハ五口向ノ

減食デシタ。收容所ノ一人ガ生シタテノ小豚

ヲ盗ミマシタ。ハポンド程ノ小豚デシタ

ソモ、通訳者所育ノ豚ノ中ノ一匹デシタ。

彼ハ收容所ニ一匹・五匹ノ豚ヲ飼ツテ申テ

私達ガソノ面倒ヲミテ申マシタ。中向ノ一人

ガ一匹ヲ盗ミマシタ。彼ハ結局捕ヘラレテ

四罰セラレソノ結果トシテ收容所全体ガ

五口向半分ニ減食ゼシマシタ。

厳密ニ^{ミツテ}半分ニ減食サレタノ事タカワノ一

ソウデス。ソノ當時ノ米ハ一〇オニスガッタト



45000

80

忍ヒマス。

規定以外ノモノハ其ヒマセンデシタシ。

甘藷モ世直ヒマセンデシタ。

五日尙ノ期間、

ト米ハ五オンスニ減ラサレマシタ。

ノレハ

^{世内}ノ

個人ニ依ツテ高サレタモノト忍ハレ

マス。ト云フノハ後ニ志テ、隔々上氣録ニナリ

此ノ度ヲ一受サセテ、其ノ必要ヨリ或ハ特別ナ

度ニシテ量ノ末ヲ

見ルガヘテ兵レマシタ。

此ノ米ハ和達ノ徴也

ノ爲ニ餘ッダ貯ヘノナカララ出サレタモノト

忍ヒマス。

規程

夜尙少敷モノガ收容所外テ、捕ハラレニ十五人

ガ訊問サレタ事ハ委員會ニ報告シテ



75000

81

下サイ。 同時頃 起ッタクカ覺ニテキマスカタ。

一、一九四二年十一月ノ最初ノ一週 尚又ハ十日

以内デス。 ソノ當時ハ可成リ食料ガ乏シカッタ

ト思ツテ斗マシタ。 慰ミモ僅カシカナク

及スコット大佐^{ト選振隊ガ海南島}ガ~~要~~持ッテ ~~Handwritten signature~~

出発シタ後デシタ。 此等ハ夜ニナルト全ク

非^ニモソリ抜ケ出シ

収容所^ノオーストラリア^ノ当局ニモ^モ氣ジカレズ

ノシテ^{村外レノ}居住^ニ近ヅキ^毎食料^トカ^果物^トカ

又ソノ様ナ^通一^慰ミ^ヲ得ル^暇ガ^イソマ

シタ。 何時モ^モ真夜中ニナル^前ニ出掛ケ

尚^尚ヒ^シク^歸ッテ^来マシタ。 斯ノ^様ナ^事ガ

~~ワ
+
Pld
+~~

#5000

82

行ハレテ斗ルノヲ日本軍ハ知ツテ斗ルト思ヒマス
日本軍ハ隔岸ヲ作ツテ或ル夜村カラ歸ルヲ
来ル四人ヲ捕ヘマシタ。是等ノ四人ハ仔細所

ハ歸ツテ来マセンデシタ。彼等ハ岡ノ上ノ

私達ノ金網柵カラ七十五メートル離レタ日本

ノ地方司令部へ連レテ行カレ

818
-

是等ノ四人ハ擲^{ナゲ}ラレ、^{一晩中}夜中^{マシ}野^サヲ^ハ素^サメ^サ苛^カレ^マシタ

ソレヲ目撃シマシタカ、其ノ間キマシタカ?

45000

13

聞キマシタ

一九四二年十一月ノ事デシタ

大尉ハ副官デアリ日本軍ト交渉スル

責任ガアリマシタ。翌日日本軍ハ私達ノ收容所

ニ對シテ口取石燻燻ヲ完シ出掛ケテ申タ

若ガ白狀シテ終ハナラバ收容所全体ヲ苛責

ナク罰スルトスヒマシタ。翌日モ彼等ヲ責メ

強ゲタテ或ル者ハ拷問セシメル人ハ強迫

ナレテ名前ヲシヤベツテ終フ恐ルガアルト判明シマ

シタ。^悔收容所カラ出掛ケタト云フ事ヲ道シテ

申し出デマシタ。然レテト多クノ者ガ白狀

シマセンテシタナデ日本軍ハ首實極ノ行列ヲ

作ラセテノ擲シタコトノアル現住民ヲ收容所中

~~45010~~

45010

54

ヲ通ルヤウニサセマシタ。 整列サセラレソシテ

彼等ト交渉ノイワタ者ガ概観サレマシタ。

折

ノ折込ノカガ挿^{ガサマ}リマシタ。 行列ガ終^ハタ時ニ

来^ガ出掛ケタ事ノアルヲ現任入ニ知ラシテ来^ル者ガ

ニ三ノ人ガ来^ダキマシタガ彼等ハ訓レモ見ツカ

リモシヤケレハ白^ク状モシマセシテシタ。 現任氏ハ

出掛ケタ人々ノ名前ヲ提出シテアタリテシタ。

日本軍ハ其等ノ者ヲ并ビ出シテ取早ク回^リシマシタ。

翌^日トニ十五名ノモ^トハ日本軍司令^部ニ達シテユカレ

非常ニビトク^ク返^リ回^リガ擲^リテマシタ。 或ル者ハ

他ノ者ヨリモビトク^ク扱^ハレマシタ。 或ル者ハ樹ノ

枝ニ手^ヲ懸^クテ結^ビシケラレマシタ。

#5000

85

右方自身ソレヲ回撃シマシタカノ。

一ノ吊リ下ツテキルノヲ見マシタ。

何ウホフ(高ニ結^テハ)ライツタカ見マシタカノ？

一ノ一ノ針金ヲ使ツテキマシタ。手取ヲ頭ハ

上ウテ合ハセ樹ノ枝ニ結ビツケテキマシタ。

デスクラハ先ハ伸バセバ地面ニ觸レル程デシタ。
(カウヤク) (長)

内容下ヨリ

委員長ニ依ツテ
~~BRHS HILDER~~ 中身ハ彼等ヲ

電話線ヲ結ヘタル者カノ？
一ノ否 銅線ニ
電話線ヨリハ

似テキマシタ。 電話線ヨリモ ~~無~~カッタムテス。

~~針~~

#5000

86

河カ洗滌物ヲ干ス針金ニ似テ針金テシタ。

ソレハ何處カラ持ッテ来タルテスカノ。荷造リ用

ノモノテスカソレトモ何カソレニ似タモノテシタカノ。

一 否。 日本軍ハ到ル處ニ針金ヲ^{可成リ}決出

持ッテ出タル格ニ見受ケマシタ。 日本軍ハ同ジ格ニ

日本兵隊ヲ鞭ツ時ニモソレヲ用ヒマシタ。

針金ハ小指程モ^イ大サガアッダヤウテス。

私ハ^コ針金テ擲レタ日本兵ガ結果ヲ見マ

シタ。

ソレハ絶縁サレテ出マスカノ。 一 一 否。

~~4500~~

絶縁テープが巻いてある波等の、
ワタトシテ元 其
毛がカラ

取ッマシタ。

ソレハ^太厚い針金と條で、ハイリマセンディングタカワ。

—^五— 可ナリ柔軟デ、十カラ二十程ノ

線カラ出来テ井マシタ。 是等ノ人ハ、
足ヲ地上カラ 遊シ

^{組シテ} 吊ッテマシタ。 日本兵が身ヲマシタ事

午等ノ時 力出表力^武ッテ擲リマシタ。 波等ハ、鶴端

ノ柄木ノ^{ヒラ}擲、角材、層形ノ杭、鉄棒等デ

擲ッレマシタ。

^{高シクモ} Stephens 中流ニ依ッテ 是等ノ子ガガ

~~PP~~

~~PP~~

#5000

PP

全部使にレターヲ見マシタカク。一イ。

P19

何ノ位離レテデスカク。一一ニ〇〇又ハ

三〇〇ノートデス。

誰ガ擲レテキルヲ見マシタカク。一一一情ニ

Pls Ripper ヲ見マシタ。 ^彼 最モ激シイ毆打ヲ

受ケテキマシタ。

毆打ハドノ位續キマシタカク。一一一

ハフキリ
書ク

ハハ端シイ事デス。

~~9~~

#5200

89

何石ヲハ何時尚の。ー 初メノ殿打ハ一時尚米位

續キマシタ。 彼等ハ休憩ヲ方へ^{再び}多分一時尚モ

鄭リ續ケマシタ。 ^後 特別十衛兵ガ金ソコヲヘテ

ナイ者ヌハ呻イテ出ルヲシイ者ニモツト四訓

ヲ加(タイト)思ワタ時ニ時及 殿打ガ行レマシタ。

彼等ハ再び拘禁サレマシタ。

^{南新ヨリ}
~~HONOUR~~ コタヘテモコタヘ

コウテモ 殿ニレタルテスカク。 ソウテス。

激シク殿ヲレテ 歎ツテ出ルト又カク 盡キタ事

ヲ示セト ^{時折} 時折ハ、ソノ儘ニシテ 置キマシタガ

3

90

殿ヲレテスツカリカガ盡キテ終ッテ申テモ

元業ノイルトコヲ見セルト再ビ殿ヲレマシタ。

殿ヲレテ申ルノ何^名位見マシタカ^の。一一

全評ヲニ五^人程ダト思ヒマス。

後^位又^位盡キマシタカ^の。一番長カツタハ

終ニハ死刑ヲ執行サレタ十一人ガ殿ヲレタ時

テシタ。彼等ハ^位連^{位的}シテユカレ、^連續^的ニ^有ル。

殿ヲレオノ日向訊問サレマシタ。

食事又ハ水ハ方^テレタムテスカ^の。一一

~~AA~~

一、口ニ一箇食毒ヲ尾ケル事ガ許サレテ
中マシタ。

蟻等ハ食ベテレル狀態ニアリマシタカク。

蟻ニカク著ハシ、狀態ニイリマシタ。

食毒ノ爲メニ樹カラ下サレマシタカク。

一、樹ニ縋リツケルハ、數時間ダテニ死ニビテシタ。

樹ニ縋リツケテ、儘ダハアリスセシテシタ。

枝ヲ折ツタモノハ、中マシタカク。
一、人

知ツテ出マス。 死刑ニサレタ。 ~~此~~ Brown 兵卒

Brown

~~AD~~

7500

92

テシタガ、彼ハ腕ニ劍傷挫骨ガアリマシタ。

皮膚ハ破レテ丹マシタカノ...ハイ

多クノ人ガデスカノ...
致
ニアリマシタ。

ハツキリ思ヒ出セルハ
Rigour 兵卒デス。 皮膚

破レ肉ハ飛ビ出シテ丹マシタ。

頭ヲ殿レマシタカノ...
ハ、ニ人

ノ者ガ頭ヲ殿レマシタ。

何シテ...
何ナク武官ガテデモ

~~...~~
段ニレタケダス

見タ事ガ無カッタノデスカの。ー。ー。アツマセン

デシタ。

痕跡ヲ見マシタカの。ー。ー。見マシタ。

其ノ一ト
我内男

カ

*
Spr Kennedy

オ木ガハ三週向ハケリ
疑

カチヨ私達ノ病院ニ留メテ置カレマシタ。 彼ハ腦

震盪^{疑テ}ト氣

監視サシテキタノデス。

彼ハ又腎臓

附近

カ周リニ内臓~~...~~傷ヲ持ツテキマシタ。

彼ノ場合

段打ハ科學的ニハアリマセンデシタ。

彼ハ立カテ

運ビ下サレネバナラナカッタノデス。

全ク罪ノチ

#5000

94

~~AA~~

若ガヒドイ毆打ヲ受ケマシタ。 候ハ收容所カラ

出タ事ガナカッタテス。 彼ガ世罪テアル事ヲ

日本軍ニ告ゲソシテ嘘、偽リノナイ事ヲ神ウケテ

トコロカ日本側ハソシナ

折ラフト出ヒマシタ。 悪慮ノ本ナドハ用ガセイト

赤カガ答ダシテモシテ彼ヲ毆打シマシタ。 結局

彼等ハ満足シ、彼ヲ收容所へ送り歸ヘンマシタ。

モリヤガ

Stephens 中佐ニ依ツテ一 毆打カラ生キ残ツタ

モノヲ名ヲ委員會ニ告ゲル事ガ出来ヌカノ？。---

出来マス。 2/21 附ノ経理部ノ

Blum P.H.H. 中曹 現在ハ Hirschberg 病院

ニエマス。 2/21 附ノ Balcan, N.E. 中曹

20

山下ヨシ子
校長に依ッテ

~~XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX~~ 二十五名ノ完全ナ

名簿ヲ持ッテ来スカク。 一 否 三五人ノハ

持ッテ居リマセン。 死刑ヲ執行サレタヤシムトノ

名簿ヲ知ッテ居リマス。 未ダ生キテナル四人ノ

名簿ヲ持ッテ来シタガアト ~~取~~取人アリマス。

Stephens

Stephens 中佐ニ依ッテ。 一 ナムガ死刑ヲ

執行サレタト、 誰ガ話シテノデスカクノ。 一

~~世内~~世内デス。 彼ガ ~~大尉~~大尉ニ語リマシタ。

彼等ハ正月迄ソノ事ヲ報ラセマセンデシタ。

彼等ハ ~~私達~~私達ノクリスマスヨ ~~何~~何デシタ。 様ニ報ラセ

ナカッタノ事ト語リマシタ。 降服後私ハ

#5000

96

#5000

清水

シリヅ大佐ニ詳細ヲ尋ネマシタ。 彼ハ

降服 位カラ

ニ河内前少将ヲ降服トモテテ補助通訳

デアッタ 青木ニ命ジ、私ニ此ノ報告ヲスル拜ニ

洋ガ埋葬ササレタル場處へ連シテ行カレマシタガ、

コレ以上ノ事ハ報ラセル事ガ出来ナイト云ハレマシタ。

誰ガ言ッタノ事カ？ 青木ニ命ジ、

コレ以上ノ消息ハ分ラナイト云フノハ、ソノ當時ノ管理シ

権限ヲ有シテオタルハ、島ヲ去ツタウ死シタカ

ト云フカナドト彼ハ利ニ話シマシタ。 彼等ハ

ソノ次ニ埋葬サシテイルト云ヒマシタ。 利ガ

埋葬サレタ場處ヲ見タ時ニ私ハ少々疑ヒマシタ。

97

ソレ、非常新シク見エマシタ。ソレ、私ガ来ルノニ

先立ツテ、良ク印象ヲ与ヘル為ニ、又ハ彼等ガ

實際ニ関心ヲ持ツテ出ルヲ見セル為ト、ノ為ナ

レタモノナラデヤウガ、私ハ其處ガ理ヲ弄サレシ

場處デ、ルカニ就キテ不審ニ思ヒ疑ハシキナリ。

ソレ、殿打ノ責任ハ誰ノ請リヤ。オノオノカ、大尉デス。

終ハ、弟ニ、守備隊ノ北極揮席デシタ

地内、其二、
河モ、關係ヲカキツテスリヤ。地内、
カキツテ

ハ、愈テ、調査ニシテ、通訳トシテ、勤務

シタ。彼ハ、殿打ノ關係ガ、不ツトカ

#5000

~~100~~

#94

私の思ヒ入ス。ハ、私ハ、ソノキリハ知リマセニガ 死ぬ者、

事時ニ人ノ軍曹ヲ覺エテ斗ハスカ

彼ハ彼等ノ生命ヲ救ヒ彼等ヲ収容所ニ

送りカヘシタト ^{地内}ガ諸シマシタ。

終

~~Te Van ...~~
2/14



45000

Num. Comm.

野村喜一

100

閣下より何時彼ハ夫シテ彼等ニ話シマシタカ。

ノ行直後デシタ。

~~歐打バカ...~~

其ハハヒ其ノ身デスカ。

有リ得可キコトデス。捕高カノ為シタ如何ナル事及无

池内ニ影御音ヲ及ボシ、ソウシテ当局ニ通報セズニ済ム

モノハ何テモ道理ノ範圍内ニ於テ居シタノテス。

彼ハ之等ノ人達ヲ收容所ニ送り返ス責任ガアルト

言ツテ居リシタ。特ニ今度ノ場合式ノ人達ノ

命ヲ助ケタト度々此等ノ人達及ビ私ニモ言ンテ

話シタノデアリシタ。

彼ノ為ニ有利ニナル話カアレバトウソウ御話下サイ。

彼ト "long way" ト関係ハ?

夫レニツイテノ彼ノ主ナル関係ハ 彼ガ無意

悲ニモ病人ヲ蹴ッリ打ッリニテ 職場ニ送り込ンダ遣方

デ然モ其人達ノ苦シミヲ見タサニ 執帶 性潰瘍

ヲ故意ニ蹴ッタ事等テス

STEPHEN 中佐ヨリ 性潰瘍 下ハ彼ガ執帶ヲ蹴ッテ

トコロヲ見マシタカ。ロー

分 彼ガ夫レヲ蹴ルノヲ

ト度々見マシタ。 彼ハ兵ハ SMITH ノ足ニ出来タ潰瘍ヲ

蹴リマシタ。 其人ハ現在生き残ッテ目下濠洲ニ居リマス。

彼ハ DXニ番号ヲ付ッテ居リ。シドニーニ居ルト思ヒマス。

↑ 当時 SMITH ハ仕事ニ出ルニハ余リニモ重病デアリ

且ツ彼ハ地内ニ対シテ仕事ニ出ルニハ余リニモ重病デアルト
勇敢ニモ申出タルデアリ。

スルト池内ハ拳固ニ彼ヲ打倒シ地面ニ横倒ニテツテキル

彼ヲ頭々身体ヲ蹴ツタリテス。彼ハSMITHニ向ツテ

「何ニ病氣ヲトト言ツタ。SMITHハ潰瘍テ苦ンテ居タリテ

潰瘍デス」ト言ヒテ加コウ足ヲ差シ出シタ。池内ハ夫レニ

唾ヲ吐キカケ「潰瘍カ」ト言ツテ再ビ夫レヲ蹴ツタ。

其処デ彼ハSMITHヲ仕事場ノ方へ追ヒヤリ始メタ。SMITHハ

ニ倒レタ。

表門ニ着ク前ニ道路側 池内ハ他ヲ仕事場へ送り込

ムデ彼ヲ道路端へ置キ再ビ歸ヘツテ来テ彼ヲ

更ニ蹴リ始メタ。一日中池内ハ彼ニ衛兵所前ノ草刈

ヲやらセタ。

和蘭ノ將校達ガ殴打サレタ事ヲ憶ヘテ居ヌカド。

#5000

103



ハイ。一九四三年 昭和十七年 七月頃がスタート

憶ヒヨス。市場が用イテ居タ頃デス。和名東士官(達ヤ) 上級下士官 達

ト教人^他が AMBON PROPERノ地方人抑留所ニ收容サレテ居タ彼等ノ

妻上達ニ手紙ヲ出サウト欲シテ居タノデス。

此等ノ手紙ハ土人ニ手渡サレ 配達ヲ頼ンダノデス。

全ク私信デ個人的消息以外ニトハ何モ書クイテハ有リマセン^{テニタ。}日本人

ガ其ヲ見附ケタノデス。此レニ関係シタ者ハ皆 日本軍司令部へ連シテ

衛兵達ハ彼等ヲ毆打スベキ命令 我々ノ見タ是レガ最初

手ニ探ルコトノ出来ル物ハ何ンテモ

ノ集團毆打デス。衛兵達ハ 鉄棒 鶴嘴ノ柄、木片、鉄線

等ヲ用ヒタ。

か出来マシヤカ?

其ノ情景ヲ見ルコトハイ。遠クカラ見ルコトガ出来マシタ。

45000

104

幾人位ノ和蘭人が斃ラレタカ... 三十一人位ト思ヒ

マス。結果トシテ十八人ノ担がホ実者が出タト覺ヘニ居マス。

斃ラシタ人達ノ中唯レカト話ヲシタコトがアリヌスカア... 秘ハ茲三年

ノ間二人ノ斃レタ者ト暮レテ来シタ。二人ハ未ダ生キニ

居マス。最右ニ金目ツタノハモロタイデアリシタ。毆打ノ結果トシテ

三名カ死シシムシタ。其ノ中ノ一人ガ KREITZLECHLEITNER

中尉デス。彼ハ若イ中尉サンデアツテ他内自身が其人ヲ斃ツタ

ト言ハレテ居マス。

其ノ下リ其ノ見マセンデシタカ。一 否、

SCOTT大佐ト一緒ニ居タ頃デスネ... ハイ。

SCOTT大佐ハ存命デスカ... 海南島カラ

#5000

歸へて来タ一人ノ士官が私ニ話シタハ、テスか、ソレニヨルト全氏ハSKREIF

ナル者ト

夫人 リスモアニ帯在中トハノコトニス

全氏ハ其日撃手ニマニタカリー
~~ハイ。~~ 全氏モ私等ト全様

遠クカウヨク目撃手ニマニタ。 他ニニ人が死マシタ。 一人ハ血痕

業者デ他ノ一人ハ郵便屋サシダト思ヒマス 判然トハ憶ヒ出セマセンガ

。。。。。

外ノ事ニハ関係シテ居ナカッタニ何故池内ハ夫レニ関係

シテ居タノカア。 安藤大尉ハ其処ニ居マシタカア。 ハイ。 安藤ハ

其処ニ

居マシタ。 此ノ殴打事件後 語ラレタ話ノ一ツトシテ

~~事ハ~~ 安藤大尉ハ其処ニ居マシタカア。 ト其メタトカ言フ

池内ハ

示ス

ストテ 彼ガ左様デ無イト言フコトヲ 為メニ止ムナク此ノ殴打ニ

#5000

106

ニ参加シタトカ
言ハシテ居マシ。

閣下

立証
彼ハ其カ
スルタメニ人ヲ殺シタノカネ
ソウ言フ話デシ。

ソウ言フ話デシ。

STEPHENS 中伏ヨリ。是等死刑サレタ十一人、濠洲人ノ外ニ
死刑サレタ濠洲人ハ吾ナカツタカ。

アリマス。次ニ行ハレタ死刑ハ一九四五年/昭和二十年四月

ダツト思ヒス。ニ名ノ者カ逃セテ企テ、收容所ノ外ニ出ルコトニ成功シタ

ニタ。此二人ハ兵ノ SCHAEFER ト兵 ELMORE デシタ。二人ハ

收容所カラ脱出シタ。

日本側リ直チニ
速捕ニ努メ

マニタ。 彼等ハ約一ヶ月隠レテ居タ。一ヶ月足ラズデシタ。

SCHAEFER ハ捕ハラシタ。審問ノ後、斬首サレタ。

#5000

彼ハ毆打サシマシタカリー
私が日取后ニ會ラツタ時ハ餘リ

毆打サシタトハ見ヘマセシデシタ。濠洲人ハ唯レモソノ斬首ヲ目撃シ

シタ者ハ有リマセシガ私ハ其後青木ニヨツテ教ヘラシタデスガ本地
少尉

カ死刑執行官デアツタソウデス。

まらホガ貴下ニ知ラセタノデスクリー。ハイ。私ハ高理ニ死サ

個所ニ連^(モ)テ行カレタ。私ハ「シリズ」ニ夫レニツイテノ資料ヲ要求

シヌスト彼ハ青木ニソノ資料ヲ私ニ長ヘル様ニ言ヒ付ケシタ。

私ハ彼ニ対シ私ガ濠洲ニ帰回スル場合ハ其ノ事

ニ就テ詳細ナル報告ヲ求メ^{ラシ} ~~シ~~又五口政府ハ

軍法會議ノ議事録ノ寫ヲ要求スルデ^テ ~~シ~~ ^テ話シシタ。

~~軍法會議ヲ行ハレ~~ナカッタ事ハ百モ知テ居リシガ

彼等ハ少々心配ニナリ資料ヲ持ツテ来るモモウ一人ノ者モ

逮捕サレ日本側ノ報告ニヨルトサレテカラ表時間後
押扶細菌赤痢ヲ

死シタトノコトデス。従ツテ日本側ノ報スル処ニヨルト

(墓所ヲ見セラレタ)

同一場所ニ葬ラレ又私ハ其ノ次ノ死刑執行ハ四月カ

五月頃デシタ。四名ノ人が食糧品ヲ盗ンダガ為メ逮捕サレタ

作業隊デハ出来得ル迄テ食料品ヲ盗ムノカ習慣デアツタ

~~ソウレテ~~ 收容所ニ持帰シテ
ナイモノハ
目ヲ隠シテ居キ

~~人ニ~~ 場所ニ再ゴ働キニ行ケバ
昼食時ニシレヲ配給量ニ

ツケル スルデス。
夜更ニ多勢ノ人が連日居者デアツタ
武晩
秘

收容所ヲ
柵ヲ高シ可成リ澤山ノ

證據ヲ見ケタ。ソレニヨルト全收容者カ之レニ連座シテ

処罰サレル様ニ見ヘタ。

者ハ居ナイン又證人モ居ナイデハナイカト言ヒスリタ。

降服後、王木が私ニ供ニタ報告ニ依リガ是等四人ノ者ハ

斬首サレ執行官ハ上田中尉ガツタト、事ニデス 尚是

等ノ人達ノ埋葬サレタ場所モ教ヘラシメ。此ノ四人ハSCHAEFER

トELMOREノ埋葬シタ同ジトサナ墓所ノ一ツハ、

埋テテ居タ。

#5000

Muller

111

モウーツノ死刑 — Pte. Boyce ノ死刑が行ハレマシタ。

ソレが行ハレタノハ、今年ノ冬ノ五月カタツト思ヒマス。前ニ

證言シマシタ時ハ、私ハ記録ヲ持ツテ居リマシタノデ、正シ

イヨラ云フ事モ出来マシタ。陸軍ノ記録ヲ見レバ正確ナ日ガ

解^判リマス。Pte. Boyce ハ、^現在^中所内^テ「チヨロマカシ」ノ名^ノ人^ノ一

カト、ニラマレテキマシタ。可成、要領^ヲ見、日本人カラ配^給

帯^ニ

ヲ盗^ミマシタ。彼等ハ、彼ニ嫌疑^ヲカケ、ワナヲ作ツテ、ソノ

配^給物^ヲ持ツテキル^時、彼^ヲ捕^ヘマシタ。彼等ハ、ソノ場^ニ、彼ニ

可成ヒドイ毆打^ヲ加^ヘ、WATIRI ニアル本部ノ前ニ縛^リツ

ケマシタ。

#5-000

112

中位ヨリ

Francis Stephens — 貴方ハソレヲ見マシメカマ、 —

イ、且、彼ノ隊ニキタ者達ガ御多見タデス。 約二十四時間

後、彼ハ私達ノ收容所へ連レカヘサレ、私達ノ收容所地迄ノ

衛兵所ノ裏手ニアル独房ニ入レラレマシメ。私達ハ彼ニ一日

一人食ヲ與ヘル事ヲ許サレマシメ。彼ハ日本人独得ノ方法デ

縛ラレテキマシメ。彼等ハ両手首ヲ後手ニ縛リツケ、ソレヲ

後ニ吊リ上げテ、首ノマワリニ縛リツケ、イクラカノ長サヲ

シメツケル

無ラシテ置クテ、彼等ガ、ソレヲ引張ルト、喉ヲ引張リテ

引張ルヨウニシテ置キマス。彼ハ二週間位ノ間監禁ヲサレ、

独房ニ入レラレテキマシメ。

Francis Westley ト私トハ、池内

ニ、其事件ヲ詳細ニ調査スル様命セラレマシメ。

#5000

113

閣下ヨリ

判事 貴方ハ、ソノニ週間ノ間彼ガ縛ラレテキルノヲ

見目タカマシ、
見~~サ~~キ私ハ毎日彼ニ逢ヒマシメ

Bayre 盗ミヲ犯シ、ソシテ、ソノ全部ヲ~~認~~マシメ。 告白
實際

上私達ノミタ事ハ彼ガ日本人ニ對シテ、テシタト同ジ陳述ヲ

聞ク事デアリマシメ、ソレテ、コノ陳述ハ日本軍ノ本部ニ

送ラレマシメ。 彼等ハ彼ヲ 独房ニ監禁シ、ニ週間ノ期間

ノ終リニハ、彼ハ割合、容易ニ、ソコヲ出ル事ニナワテキル様

デシメ。 彼ハ日本人ニ正當デナイモノトシテ扱ハレマシメ。

彼ニハ、ヒドイ腫物ガ出来テキテ、肉ノ腐ル悪臭ハ殆ド堪

へ難イモノデアリマシメ。

二番通アル事

ソノ腫物ハ流汗ヲ多クナリテスカキ、サウラス、ウヤツキ

三行

申シテモ、彼ノ場合ハ、私が臭気ヲ嗅イタ他ノ誰ノヨリ

モ、ヒトイモノデシタ。彼ノ両脚トモ冒サレテキマシタ。

片方ノ脚ハ向脛ノ骨が見エテキマシテ、他方ノ脚ハ、モツト

小さい腫物が出来テキマシタ。彼ノ容態ハ可成、悪い方

デシタ。二日目カ、三日目ニ至ル、私ハ彼ノ腫物ノ手当ヲスル

緩ゲ

事が出来マシタ。ソレハ大変彼ノ苦痛ヲ救ヒマシタ。私ハ

ソレヲ洗フ事が出来マシタ。彼ハ、割合、ウマク、独房

カラ出ラレルタラウト思ハレマシタ。ト言フノハ日本人ハ、

コノ猛烈ナ臭氣ノ為ニ彼ニ近付ク事ヲ嫌ガツタカラテア

リマス。日本人ハ又、彼ヲ少々低能ダト考ヘテキマシタ。

私ハ、彼ハ監禁サレタマ^ルデア^ルカ、デナケレバ、收容所ニ
 歸ル事ヲ許サレルダラウト思ツテ耳マシタ。トコロガ、彼ハ
 或夜脱走シマシタ。實ハ空腹ニナツタ^ルテ、收容所内ヲ
 ウロツキ廻リ、其處、此處テ、残飯ヲ拾ツタトイフノデス。

衛兵^ガ彼ヲ取逃シ^テ直ニ^ニ搜索ガ行ハレテ、彼ハ再

ビ捕マリマシタ。彼ハ、ソノ夜ノ残り^ノ一^ノ大^ノ時間カ

七時間ノ間、衛兵所ノ裏^ノ前ノ戸外ニ縛リ付ケラレテ

キマシタ。翌朝、彼ハ非常ニ不審^ナ狀況^ニ下ニ連レ去ラレ

マシタ。シヤベルガトラツクニ積マレ、Pte. Bayce ハ、ソノ、

トラツクニ乗セラレマシタ。ソノトラツクハ~~約~~一時間半位

タツテカラ、歸ツテ来マシタ。シヤベルハ汚レテキマシタ。

衛兵達リトラックト一緒ニ歸ツテ来マシタガPte. Boyce :

連レテ歸ラレマセンデシタ。

(中佐ヨリ)

~~Ated Stephens~~ : 貴方ハソノトラックガ出カケルノヲ見マ

シタカニ——見マシタ、ソシテ、ソレガ歸ツテ来ルノモ

見マシタ。アトテ——4月バカリ後デスカ——私ハ

Boyce が死刑ニサレタ事ヲ知ラセレマシタ。私ガ、ソレヲ知ラサ

レタノハ、收容所人員ヲ一名ダケ減ラスヨウニ命セラレタ

カラデシタ。私ノ報告ハ例ヘバ、「收容所内ニ50名、

Katipini 一名」トイフ風デシタ。彼等ハ「彼奴ハ消シテシマ

ツテモイソ。奴ハ死刑ニサレタ」ト言ヒマシタ。降伏

後、私ノ要求ノ結果、私ハ兵曹長、現在ハシミカワ少尉

(音讀)

が彼ヲ處刑シタ死刑執行部隊ノ指揮官デアツタ事ヲ知ラ
 サレマシタ。私ハ彼ノ死ンタ日ヲ知ラサレ、彼ノ埋葬地ヲ示サレ
 マシタ。

判事 ~~下ヨリ~~ — 池内ニ責任ガアリマスカ。 — 池内ハソノ

所員間ニ密接ナ関係ガアリマシタ。彼ガ監禁ヲ破ツテカラ
 再ハ捕ヘラレタ時、池内ガ居合セテ、彼ヲ数回改ツタト私ハ
 思ヒマス。

~~H. Col Stephens~~ ^{中佐ヨリ} — 日本カラノ監督ノ何等カノ形跡

ガアリマシタカ。高級將校ガ收容所ヲ視察シタ事ガ
 アリマスカ。 — アリマス。最初ノ十三ヶ月間ノ、

45000

118

ゴク始メノ頃ハ、私達ハ會外類~~等~~視察ヲ受ケマシタ。

私達ハ動物園カ何カニ見セ物ニサレテアルヨウニ感シマ

シタ。非常ニ高級ノ將校達モヤツテ来マシタ。或時ハ

天皇

一人ハ~~親任~~ノ兄弟デアルトイフ事デシタ。或時ハ彼ノ

侍^附武官ガ来マシタ。

彼ハ海軍武官デシタカ、——ソウテス。彼ハ海

軍ノ制服ヲ着テ来マシタ。彼ハ非常ニ秀デタ容貌ヲ

シタ士官デシタ。彼ハ海軍ノ白服ヲ着テ、若シ私ノ記

憶カ正シケレバ、海軍大將カ、或ハソレ以上ノ位階音ヲ着ケテ

来マシタ。彼ハ~~在~~モ、キラビヤカナ金モールヲ着ケタ。随

ノ幕僚達ガオ供ヲシテキマシタ。 彼等ハ十分護衛サレテ

キマシタ。 實際、オートバイ——七〇台乃至八〇台——

ノ機関銃手ノ一隊ガ護衛シテキマシタ。 視察同、私達ハ

駟隊ノ羽^順トシテ從ツテ整列サセラレ、四十人ノ五十人位ノ武裝

シタ衛兵ガ始終私達ノマワリニ居リマシタ。 ソレハ非特キニ

有名ナ講^人ヲデアツタニキ^洋ヒアリマセシ。 又、別ノトキ、私達ハ

天皇ノ侍從武官デアルト思ハレル人ノ視察ヲ受ケマシタ。

私達ハ(南西)太平洋艦隊ノ長官ヤ、マカツサル司令部ヲ

長官デアル提督ノ視察ヲ受ケマシタ。 後ニハ、アマリ来ナク

ナリマシタ。 ソレ等ノ視察以外ニハ、私達ハ東京デハ係

、上層ノ名簿ニサヘ載ツテキナカワタノダト思ヒマス。 トニカク

總テノ物事が「内輪」デアルヨウニ見エマシメ。私ハ私達ノ提出

シタ報告ガ留メラレ、送ラレナカツタノダト信ズルナ合テ理由ヲ

持ツテキマス。回復~~部~~部隊ガヤツテ来タ時ニ、彼等ハ次山ノ

記録ヲ持テ歸リマシメカ、ソレハ東京ニ送ラレタモノト思ハレ、未

ダ^ガ池内ノ手中ニアツタモノデシタ。ソレ~~は~~^は私達ハ前線ニ^テ労働

者部隊——全ク普通ノ労働者——トシテ留メラレ、ソシテ

私達ハ多カレ少カレ「内輪」デアルト言フ印象ヲ

私達ニ與ハマシメ。

~~因下ヨリ~~判事——其期間中ニセメントマ爆弾ヲ運^シ

事ニ何等カノ目的ヲ見出ス事ガ出来マスカ、——

全然出来マセン。ソレ等ハ一度モ使ハレマセンデシメ。

貴方ハ、ソノ物ハ船デ運ブトが出来タト言フノデス
 ネ、ソノ物ハ船デ運ブトが出来タト言フノデス
 事ハ明ニ倭軍カノ士氣ヲ挫キ、身体ヲ悪クスルニ為デアツタ
 ト私ハ考ヘマス。

貴方ノ親^者ハ得^ル

他ノ説明ハナイノデスカ、

全然アリマセン。ソノ材料ハ全然使ハレナカツタノ
 デスカラ。

中佐ヨリ

~~LT COL~~ STEPHENS ソレハマダ其處ニアリマシタカ、

利達ノ兵隊ガ最後ニ見タ時ニハ、池内ハソノ

物ノ支配權ヲ持ツテキマス。彼ノ支配權ヲ持

ツテ平々事ト言へバ、分働者ノ供給ニ関スル事ヲケテシ
タ。 アノ行進、即チ「長途ノ運搬」ノ命令ハ多人カ

外カラ来タモノデシタ。 ソレハ恐ラク シリズ大佐ノ本部カラ

来タモノデス。 係ノ士官ハ、ナムラ兵曹長デシタ。 彼ハ

日本人ガ云フ所「甲校士官」ノ一人デシタ。 山本隆ノ戦

闘士官ハ、陸上デハ本部ノ要求スル各種ノ仕事ヲ実行シマ

シタ。 彼等ハ私達ヲ監督スル役目ヲ與ヘラレテキマシタ。

彼等ハ「甲校士官」ト日本ノ名前デ、ホルバレンシカン

ト云フモノデシタ。 コレラノ^{作業}作^業作^業ノ系統ハ、海軍本部カラ池内

ニ電話ガ、カ、リ、^{或一定}非^{一定}キ^{一定}キ^{一定}ノ人ヲ彼ニ要求スルノテ

シタ。 池内ガ何名 出ス事カ出来ルカラケル、彼等ハ

ソノ多クノ人数カラ更ニ要求スルノデス。ソノ人数が多スギル時ニハ

ソレヲ減スルハ池内ノ権限デシメ、私が、ソノ事ヲ知ツテ平

ルノハ私達がソノ人数ヲ全ク出ス事カ出来ナカツタ時、

数回、池内ガソレヲ減シメカラデス。彼は本部ニ照會スルコト

ナレニ、ソレヲ減シマシメガ、併シ、テモ必リトバン隊ヲ立メ

セル事カ出来ナイ場合ニナケレバ、人数ヲ減ラスコトハアリマセ

ンデシメ。

貴方、彼ガ人数ヲ減ラシタリ、或ハ病人ヲ仕事ニ、

カリ出ス権限ヲ持ツテキタト云フノデスカ、——實際

ニ於テソウデアリマシメ、彼ガ本部ニ打シテ、ソレガケ

ノ人数ハ出セマセント言ハバ、彼ガ現場ニ居テソノ状況ヲ知ツテ斗ル力ナノデスカラ、彼等ハ、彼ノ言フ事ヲ受テ入レマス。併シ、彼ハ、コレヲ言フ事ヲ恐レテ斗々様テ、ソノ結果、イツモ、ソノ人数ヲ受給シヨウト如カマシタ。屢々、彼ハ周圍ヲ掃蕩サセル彼自身ノ小サイ作業ヲ隊ヲ作りマシタ。彼ハ辛ウシテ是任事ノ出ル者ヲ、無理ニ彼ノ庭テ働カセマシタ。

^(下ヨリ) 判事 —— 貴方ハ「長途ノ運搬」ヲスル者ハ最後

ニハ八十人ニ減ツタト言ヒマスガ、他ノ者ハドウナツタノデスカ
 ？、—— 彼等ハ全ク辛ク事ガ出来マセンデシタ。

他ノ者ハ、ドウナツタノデスカ？、—— 或者ハ死ニ

マシタ。或者ハ病院ニメレテマシタ。彼等ノ或者ハ

全ク甚ク弱ツテキマシテ、日本人モ、ソレヲ知リ、私達カ

認メルヨリモ十人カ十五人多ク位ノ人数ニシマシタ。

彼等ハ、ワザト貴方達カシ無理セズニ授給シ得ル人

数ヨリモ少シ高イ数ヲ決メタノデスカヤ、——ソウデス、

デスカラ、仕事ヲスル様ナ状態デナイ者が仕事ヲシナケレバ

ナリマセンデシタ。

キ左ヨリ——

For Col Stephens 何か他ニ報告シタイト思フ事ガア

リマスカス、——シヨウチユウ行ハレタ、小サイ検問ノ

形式ガアリマシタ。小サイ形式ノ検問ハ、毎日ノ事デ、病氣

ヲ與ヘラレタ仕事ガ出来ヌカラト言フ理由デ課セラレマシタ。

#

#5000

126

ソノ中ニハ、イロコナ姿勢ヲ立タセ、或ハサマシクノ姿勢ヲ座
ラセルノガアリマシメ。最モ、甚クモノノ一ツハ三時間モ回轉

間モ膝ヲ曲ゲテ立タセル事ヲシメ。コレヲノ罰ハ、取ルニ足
ラヌ罪ニ對シテ課セラレマシメ。今テ一ツハ山石ヲ頭上ニ支

ヘテ立ツ事ヲシメ。疲レルト山石ガ落チテ彼ノ頭ヲ打テ、彼
ハ又、ソレヲ上ゲサケレバナリマセンデシメ。ソコニ風ニシテ何時

間モ立タセラレルノデシメ。

彼等ハ日ノ照リツケル所ヲ氣ヲツケテサセマシメカモ、

——ハイ、度々サセマシメ。

トノ位長ク、日ノ照ル所ヲ氣ヲツケテサセマシメカモ、

——三時間が平均ノ長サデシタ。彼等ハコンクリート

ノ石板——キラ／＼光ハ白イ石板ノ上ニ立タセ、ソレハ

強ク日光ヲ反射シマシタ。彼等ハ太陽ニ向ツテ立タセ、身シロ

キモセ又^ハ嚴格ナニミテ付ケヲサセマシタ。

Major Westley ^{大佐}ハ或時

衛兵所ノ前ノコンクリートノ石板ノ上ニ、タシカ、一時間バカリ

太陽ニ向ツテ立タセラレマシタ。ソレハ彼ノ爲メタ他ノ刑罰ノ

續キデシタ。彼ハ皆ノ前テ打タレ、恥カシメラレマシタ。

(大下ヨリ)

判事——彼ガ懼ツテ平々腫物ヲ打タレタノハ、ソノ

時デスカマ、——ソウデス。

(大下ヨリ)

Col STEPHENS ^{大佐} アメリカ人ノ Second Lieut Ranpin ^{大尉}

ガ、カ、リ合ツタ事件ヲ覺エテイマスカマ、——覺エテ平

前ブレモナシニ、コノ根棒ヲ揮ツテ彼ノ頭ヲ切り、彼ヲ打テ
倒シマシメ。 凄イ瘤ガ GRANGER ノ頭ニ出来、小夫降テ

GRANGER ハソノ後数時間感覺ヲ失ツテ斗マシメ。 而カモ、

尚、日ノ照リツケル中ニ大伴ニ時間半バカリ、彼ハ立タサレテ

キマシメ。 彼ハ何度モ崩折レ、前ニ俯伏セニ倒レテ、衛兵

ニ立テト命ゼラレマシメ。 衛兵ハ池内カラ命ヲ受テタノデ

ス。 其レハ、コレマデ私ノ見タ最モ苦酷ナ、豫メ考ヘラレタ

行爲デシメ。 GRANGER ハ恐ラク、アメリカニ歸ツタト思

ヒマス。 彼ハ輸送隊ノ一員デ、ファイリツピンニ駆セシテ斗マ

シメ。 彼ハ証言スル様ナ状態ニアリマセデシメ。

モロタイニ居ル時精神的ニ彼ヲ狂ツテ斗マシメ。 彼ハ

#5000

130

十一月間 ソンナ状態ニアリマシメ。ソレガ、コノ根柢ノ

改訂ニ依ルモノデアルカトウカ私ハ知リマセンガ、ソレニ就テ

不思議ナ事ハ私達ノ收容所ニ于テ、アメリカ人ノ大部

分ガ、ソンナ風ニナツタ事デス。彼等ハ扇々張ノ爲ニ気が

ハ最初十四人ナリ

狂ヒマシメ。私達ガ中ノ四人ノアメリカ人ニ就テ姓名マシメガ、

最後ニハ ~~九人ニナリ~~

五及ナリ終ニマシメ。

DOCUMENT DIVISION

29 Oct 1946

MICROGRAPH SECTION is requested to Run DOC. NO. 5000
requested by Mormane in Eng No. of pages 35
No. of copies 135.

COMPLETED: Date 10-30 Signature Nagatoru

VAULT: Date 10-30 Signature SPB

This receipt with two copies of this document attached to go to
Room 374, Miss Allen.

Nagatoru - to vault,

5000-1

Not used

證據書類五〇〇〇號

JOHN CHARLES VAN NOEFEN ハ宣誓シ調ベヲ受ケタ。

私ハ2/21 歩兵大隊ノV X 三六九二九號ノJOHN CHARLES VAN NOEFEN 大尉デアリマス。

一九四二年二月ニ、アンボイナ島ノ「ガル・フオース」ニ居マシタ。

ガル・フオースノ概算兵力ハ一〇九二名デシタ。其ノ兵力ノ大部分ハ2/21 歩兵大隊ノ人員ヨリ構成サレテキマシタ。「ガル・フオース」ハ次ノヤウニ配置サレテキマシタ。

即チ主力軍ハ約八百五十名デ、當軍指揮官のCOHE中佐ノ下デ島ノアンボン側ニ居リ、残りノ兵力約三百五名ハHEMBERT少佐ノ下デ灣ノ向フ側ニアル「ラハ」ノ飛行場ノ守備ニアタツテキマシタ。

島ニハオランダノ軍隊ガ居リ、約三百名ノ白人ノ將校、下士官及ビ二、三ノ普通兵ト、三千カラ五千名ノ間ノ、主ニアンボン人ヨリ成ル土人兵ガキマシタ。「ラハ」ニハ「ダーウイン」カラ來タオーストラリア航空隊、第十三編隊、ト行政官ガキマシタ。其ノ員數ハ知りマセン。彼等ハDAHLIS SCOTTE航空兵中佐ノ指揮下ニキマシタ。

SHEPHERDS 中佐ヨリノ質問

オーストラリア航空隊ノ者テ誰カ俘虜ニナツタ
人ガアルカ?

誰モ捕ヘラレナカツタト思ヒマス。一機飛ビ
立チソコネテ山ノ方ヘ逃ゲタ者ガアルト云フ話
ガアリマシタガ其ノ話ハ確認サレマセンテシタ。
末ダソノ人達ガ「セラム島」ニ居ルト思ハレテ
キタノテ其ノ件ハ後テ調査サレマシタ。射チ落
サレナカツタ航空隊ハ殆ド皆逃ゲマシタ。
第十三編隊ハ僅カシカ残ツテ居マセンテシタ。
護衛隊ガ實際ニ現ハレタ時ニハ、ロツクヒード
ハドソン二機シカ残ツテキマセンテシタ。

SOOTH 航空兵中佐ハドウナツタカ?

彼ノ参謀ANDERSON編隊長ト一緒ニ最後ニ
島ヲ飛ビ立ツタ航空機ニ乗ツテキタノテハナイ
カト思ヒマス。彼等ガ立ツタ後直グ零戦機一編
隊ガ來襲シタノテ彼等ハオソラク射チ落サレタ
ノダト思ヒマス。彼等ノ航空機ハ過度ニ積載サ
レテ居タ爲、非常ニ低空ヲ飛ンテキマシタ。
SOOTH 航空兵中佐ハ行衛不明ト記載サレテキ
ルノテ、多分射チ落サレタノダト思ヒマス。

二月一日ニ貴方ハ日本側ト出會シタカ? 一月三十一日ト二月一日ノ兩夜ニ出會シ、二月三日ノ正午頃ニ降服スルマテ職ヒ續ケマシタ。

降服後、アンボン側ニ居タ私ノ部隊ノ者ハ俘虜トナリ「マン・トイ」兵舎ニ移リマシタ。ソノ兵舎ハ私達ガ前ニ使用シテキタモノテ、濠洲關係官廳ノ敷地ニ、該官廳ノ設計テオランダ人勞力ニヨリ建テラレタモノデシタ。ソノ收容所ハ「マン・トイ」俘虜收容所トシテ知ラレルヤウニナリマシタ。アンボイナ島ノ「ガララ」村ハヅレニアリマシタ。

「ラハ」側カラ來タ二百余名ノ中ノ誰レカラ見タカ? 一ハイ降服後約六ヶ月後ニ、二名見マシタ。一人ハ下士官テ他ノ一八ハ兵卒デシタ。彼等ハ「ラハ」側テ戰鬪ノ初期ニ於イテ負傷シ山ノ中ニ逃ゲ込ミ、土人ト住ンテキタガ、体ノ具合ガ悪イタメ、降参シタノテス。彼等ハ私達ノ收容所テ降参シマシタ。彼等ハ日本側ニヨリ訊問サレ、一週間程獨房ニ監禁サレタ後、私達ト一結ニナルコトヲ許サレマシタ。

彼等ハ他ノ二百余名ノ生死ニツイテナニカ暗示ヲ
 與ヘルコトハ出來ナカツタカ？ 何ノ暗示モア
 リマセンデシタ。彼等ハ戰鬪中戰死又ハ負傷シタ
 個人ニ就イテ少シ知ラセテ呉レマシタガ、彼等ハ
 降服直前ノ期間及ビ其ノ後ハ全ク所屬部隊トノ連
 絡ガ中斷シテキマシタ。

「ラハ」側ニ居タ二百余名ハドウナツタカ知ラ
 ナイカ？ 否。色々ナ話ヲ聞マシタガ、一ツ
 トシテ信用ノ出來ルモノハアリマセンデシタ。
 皆土人又ハ日本人ノ報ズルモノデシタ。

彼等ノ行衛ハ全然判ラナカツタカ？
 私ハ自ラモ問合セ、降服後、將校及ビ下士官ノ搜
 索隊ヲ灣ノ向フノ「ラハ」側へ出シマシタ。
 彼等ハ其ノ地域ヲ徹底的ニ搜索シマシタガ、何ニ
 モ發見シマセンデシタ。

閣下ヨリ。彼等ハ石塚ヲ發見シタカ？
 石塚ヲ發見シマシタガ、日本側ハソレハ戰死シ
 タ日本人及ビ濠洲人ノ記念碑ダト云ヒマシタ。
 彼等ハ爆撃後、濠雨ノタメ死体ハ全部流レ、墓ハ
 破壊シタノデ、全部一纏メニシテ此ノ記念碑ヲ建
 テタノダト云ヒマシタ。是ハ全ク日本側ノ報告デ
 ス。

其ノ報告ハ貴方自身ガ日本側カラ受ケタノカ？

サウデス。「シリズ」/清水? /大佐ノ参謀、
 勝田ノ羅馬字音讀ノ中佐カラ受ケマシタ。私自身ソノ
 石塚ヲ調ベタノデハアリマセン。

MARSHALL大尉ガ其ノ調査ニ當ツテ居リ、RUSSELL
 中尉トMELLOR 中尉ガ居合セテキマシタ。

SHEPHERDS中佐ヨリ

降服ノ際ハSOOTH中佐ガ先任將校ダツタノカイ
 サウデス。彼ハ一九四二年十月二十六日、他ノ
 二百六十六名ト共ニ島ヲ去ルマデ濠洲軍ノ指揮
 官デシタ。發ツタ總人數ハ五百名デ、中二六六
 名ハ濠洲人、二百三十三名ハオランダ人デシタ。
 「マン・トイ收容所」ニ収サレタ者ハ、五百名ノ
 濠洲人ト中二十四名ハ將校トアメリカ人十五
 名ト六名ノオランダ人、合計五百四十八名デシ
 タ。WESTLEY少佐ガ先任將校トシテ、俘虜ノ指
 揮者トナリマシタ。

彼ハ釋放サレルマデ其ノ任ニアリマシタ。

一九四三年二月十五日ニ私ハ彼ノ副官トナリ、
 ソレ以後私ハ日本側及ビ收容所管理者トノ交渉
 ノ責任者デシタ。

島川ノ羅馬字音讀ノハドウデアツタカ?

「私達ノ考ヘデハ、悪イ日本將校ダトハ思ヒマセンデシタ。

彼ニツイテ唯一ツ云フコトガアリマス。

彼ハBOND田兵卒ノ斃ヲ執行シタ責任將校デ
 シタ。ソレハ一九四五年五月ノコトデシタ。

貴下ハソノ情報ヲ何處デ得タカ、

SIRIZU 大佐ヲ通シ通譯青木「フレデリック」カ
ラ受ケマシタ。

彼ノ階級ハ日本ノ下士官ノ中デ一番下ノ位デ、我國
ノ伍長勤務上等兵カ又ハソレヨリ成分上ノ位デシタ。
彼ハ本職ノ打擲技術者デシタ。ソシテ打擲ニ於テハ
全ク無神經デシタ。彼ハ他ノ人ノ涙ニ激昂ハシナカ
ツタガ科學的ナ打擲ヲ行ヒマシタ。彼ハ特ニE、R、
A、T A U T 兵卒毆打ニツイテ責任ガアリマス。ソレ
ハ一九四五年ノ初頭デアツタト思ヒマス。T A U T 兵
卒ハ空襲中ニ防空壕カラ雙眼鏡一個ヲ記念品トシテ
拾ヒ、所持シテキタ。彼ハ捕ハレ、即時懲罰ヲ受ケ
收容所ニ連レ戻サレ、當時收容所長デアツタ池内ト
植村ノ命ニヨリ當番ノ歩哨田中ヨリ打擲ヲウケマシ
タ。彼ハ長イ間打タレマシタ。鶴崎ノ柄デ打タレタ
ノデシタ。

貴下ハソレヲ見タカ、
「ハイ、私ハ彼ガ打タレ
テキル間ズツト其處ニ居リマシタ。刑罰ハ立ツタ儘
ノ姿勢ニ約百度打ツタノデシタ。T A U T 兵卒ハ五回
カ六回目ノ打撃毎ニ打チ倒サレマシタ。彼ハ力が全
ク盡キル迄起立ヲ強要サレ殘リノ刑罰ハ地面ニ横タ
ハツタマ、デ受ケマシタ。時々意識ヲ取戻サセル爲
冷水ガカケラレマシタ。私ハ彼ニ水ヲカケル様ニ命
ゼラレマシタ。私ハソレヲ拒絶シタ。夫レガ爲毆打

サレマシタ。ソシテ私ハ日本人ガ彼ニ水ヲカケルノヲ見タ。彼ニ何等悪イ結果ヲアタヘナイ様ニヤレバヨイト今度命ゼラレタラソレニ従ハウト決意シマシタ。

園下ヨリ。彼ハソノ鶴嘴ノ柄テ何處ヲ打タレタノカー。主ニ臀部ヲ打タレマシタ。彼等ハ鶴嘴ノ柄ヲ野球ノ「バット」ノ様ニ振ヒマシタ、一人ヲ前ニノメラセル程一杯ニフリ上テ打チマシタ。恐ロシイ打チ方デシタ。

彼等ハドノ様ニシテ骨折ヲ起スノヲサケタノカー科學的ナ毆打者ハ骨折ヲサケル事ガ出來ルノデス。皮膚ガサケル事ハ非常ニ稀デス。毆打ハ臀部ニ限ラレ、臀部ハ相當ノ毆打ニタエル事ガ出來ルノデス。勿論、ソノ邊ハ非常ナ打撲傷ヲ受ケ張レ上リ時ニハ毆打ガ済ンダ時ニハ正常ノ大キサノ二倍ニナリマス。毆打者ノ中ニハ余リ上手テナイ者モアリ脊柱ヤ腿ニアタリマシタ。腕關節ガ打レタリ手足ガ永久ニ傷イテアツタノヲ見タ事ガアリマス。

STEPHENS 中佐。

TAIT 兵卒ハズツト臀部

ヲ打タレタノカー。ハイ、彼ハ數回腕ヤ頭ヤ鼻丸ヲ蹴ラレマシタ。私ハ、懲罰ガスンダ後彼ヲ擔架テ運ビ去ル許可ヲ得、病院ニ入レマシタ。私達ハ彼ヲ清潔ニシ、少シ世話ヲスル事ガ出來マシタ。翌

朝池内通譯ハ彼ヲ探索シ病院ニ居ルノヲ見ツケテ再
ビ毆打シマシタ。

閣下、 醫部ヲカ、 ー、 アラユル所ヲテス。
彼ハ非常ニ重イ松葉杖ヲ打チマシタ。腕ヤ頭ヤ體中
ヲ打ツコトガ出來ルアラユル所ヲ打チマシタ。彼ハ
次ニ病院ヨリ退院スル様命ジマシタ。彼ハ退院出來
ル狀態テハアリマセンデシタ。毆打ノ爲苦シンデ居
リ歩ク事ガ出來マセンデシタ。彼ハコンクリートノ
床ノ上ニ寢カセ毛布一枚シカアタヘマセンデシタ。
私達ハ日本軍人ノ監視下ニアルヨリハ寧ろ病院カラ
退院サセタ方ガイイト決心シマシタ。ソコテ彼ハ自
分ノ小屋ニ連レ辰サレ自分ノ小屋ノ中デ眠リマシタ。
日本人ハ二度ト彼ヲ見ツケマセンデシタ。彼ハ實際
横打カラ回復シマシタガ、ソノ様ニヒドイ打撃ヲ全
身ニ受ケタノテ脚氣ガ惡化シ、暫クハ持チコタヘタ
ガ遂ニ榮養不良ト脚氣ノ爲死亡シマシタ、ソレハ六
ケ月カ八ケ月カ後デシタ。

田中ニ會ツタラ分ルカー、 分リマス。

彼ハ軍隊ニ監察サレテキルカー、 キット居ル

ト私ハ思ヒマス。

彼ハ降伏ノ際其慮ニ居タカー、 ハイ。ソシテ

我軍ハ非常ニ熱心ニ彼ヲ探シテ居リマシタ。

STEPHENS 中佐。 植村ハ降伏ノ際其慮ニ居

タカーイー 知りマセン。多分彼ハソノ島ニ居タト
 思ヒマス。然シ降伏前二ヶ月ハ彼ヲ見マセンデシタ。
 植村ハ一九四四年／昭和十九年／八月二十八日ノ米
 軍ニヨル空襲ノ際ニ於ケル收容所長デアリ特ニ意地
 悪デシタ。私ハ收容所ヲ俘虜收容所ト標識ヲカカゲ
 且ツ我々ノ收容所病院ニハ赤十字ノ印ヲカカゲル可
 ク相當強ク要求シタノデアリマス。彼ハ、通譯ヲ通
 シテ私ニ國際法等トイフモノハナク、我々ハ戦争ノ
 俘虜トシテ何ノ權利モナク若シ收容所ノ標識ヲ出ス
 ト米國爆撃者ノ標的トナルト言ツテ來マシタ。彼ハ
 若シ我々が收容所ヲ示サウト何カ努力ヲシ又再ビ頼
 ンダリシタラ私ヲ見セシメトシテ收容所ノ他ノ人々
 ノ前テ個人的ニ死刑ニスルト脅喝シマシタ。コノ時
 彼ハ實際ニ軍刀ヲ拔キ私ニ向ケテ振り廻シタ。

園下ヨリ。ソノ毆打ヲ見タ日本人ヲ知ツテキ
 ルカ。イー タ、池内ト植村シカ居ナカツタと思
 ヒマス。TAIEI兵卒ハ一九四二年／昭和十七年／ノ
 爆弾集積所ノ大爆撃ノ時非常ニ近クニ居リ相當ヒド
 イ頭部ノ負傷ヲ受ケマシタ。日本人ガ彼ニ對シ折檻
 ヲ行ツテキル時私ハコノ點ヲ彼等ニ指漏セントシ且
 ツ彼ノ爲シタル行爲ニ對シ彼自身夫レニツイテ責任
 ガナイカモ知レナイシ、又自分自身夫レガ惡イト思
 ツテキナイノカモ知レナイカラト彼等ノ關心ヲ惹ク

一ツノ手段ト思ヒ且ツ彼ニ對スル懲罰ヲ輕減スルニ
 役立ツダロウト思ヒマシタノテ指摘シタ。ソノ結果
 ハタダ私ト彼等トノ關係ヲ惡化サセタノミデシタ。

一九四二年ノ昭和十七年ノ十月 收容所ニキタ貴
 下等五二八名ノ濠洲人ノ中何名ガ尙生存シテキリ職
 等俘虜トシテ復員シタカ。

一、二、三名ノ濠洲人ガカヘリマシタ。ソノ中二名ハ「
 モロタイ」テ死亡シマシタ。我々ハ更ニ二名ガ「ブ
 リスベン」ニ預ルモノト思ツテキマス。然シ彼等ガ
 ドウイフ風ニナツテイルカハ開イテイマセン。

收容所ノ状態ヲ簡單ニ次ノ綱目ニツイテ述ベテク
 レナイカ、先ツ氣候ハ？——一年ニ二五二時ノ非
 常ニ高イ降雨量ヲ除ケバ氣温ハ非常ニ心地ヨイモノ
 デシタ。收容所ハ海ニ面シテキマシタ。海岸面ハ六
 ○〇ヤードモアリ、日本人ノ機嫌如何ニヨツテハ時
 々海水浴ガ出來マシタ。彼等ハ時ニハ海水浴ヲ禁止
 シテ意地惡ノツケタシマシタ。

ソウ云フ氣候テハ重勞ニツクコトガ出來タカ。——
 激シイ勞働ハ全然出來マセン。長期間熱帶ノ氣候ノ
 下ニ居タノテナケレバ激シク働ク事ガ出來マスガ長
 イ間ニハソノ氣候ハ人ノ精力ヲ弱メテ了ヒマス。多
 量ニ汗ヲカキ、ハゲシク働ク事ハ出來マセン。衣服
 ハ澤山ハ着ル事ガ出來マセンガ、然シ始ノ中私達ガ

爲シテキタ様ニ半裸体デキルヨリモ何方衣服ヲ着タ
方ガズツトヨイ事ヲ經驗デ知リマシタ。

食料ニツイテハドウ思フカ、充分ダツタカ？
最初ノ三ヶ月カ四ヶ月ハ充分デシタ。我々ノ供給品
ヲ掠奪シタ土着民カラ取戻ス事ノ出来タ我ガ軍ノ食
糧ノ幾分カテ補ヒマシタ。日本人ハ彼等ノ警衛ノ下
ニ我々ガ竊盜隊トヨンダ隊ヲ出ス事ヲ許可シ、相當
量ノ食品糧詰、小麦粉等ヲ取返シマシタ。ソレテ最
初ノ四ヶ月ノ間相管工合ヨク暮セタノデシタ。ソレ
カラ日本ノ食糧デシタガ、夫レハ人ガ生キ、アル程
度ノ労働ヲ許スノニ充分ダツタト思ヒマス。食糧ガ
余リニ少量ニナツタノハ、一九四三年ノ昭和十八年
ノニナツテカラデシタ。夫レ以後ハ全ク不足デシタ。
一九四四年ノ昭和十九年ノ八月以後ノ三ヶ月ノ或ル
特定ノ時季ハ全ク飢饉食餌量一師チ一人一日米一
オンス」ト五「オンス」ノタビオカノ粉デシタ。ソ
レヲ水トマゼルト紙ヲハル糊ノ様ナモノニナリマス。
ソレハ我々ガ半皿ノソノ糊ト百粒ノ御飯ヲタベテ朝
六時カラ夜八時迄働ク事ヲ意味シテキマシタ。

閣下ヨリ。 WESTLY 少佐ハ一。五オンスノ
米ト七。五オンスノタビオカ粉ヲ給サレタト云ツテ
キタガ？
ソレハ色々アルノデス。私ノ知ル限
ニ於テハ一「オンス」ノ米ト五「オンス」カラ六「

オンス」ノタビオカ粉デシタ。

STEPHENS中佐ヨリ。ソレガ一九四四年／昭和十九年／八月以後三ヶ月ノ食糧配給ダツタノカ？
「ハイ、九月、十月、十一月デシタ。Lonc
carry」ノ給マツタノハ一九四四年／昭和十九年／十一月デシタ。食糧配給ハソノ時一人一日四「オンス」カラ五「オンス」ニ増加サレ、可成り一貫シタ。極ク品質ノ悪イ甘藷ヲ給サレマシタ。甘藷ノ給サレヌ日ニハ十「オンス」ノ米ヲ給サレマシタ。ソレハ更ニ三ヶ月ツヅキ我々ハ一人一日四「オンス」ノ米ヲズツト給サレテキマシタ。

四「オンス」ノ米ト他ニ何ガアツタカ。一「オンス」他ニ多分五「オンス」カラ十「オンス」ノ甘藷ガアリマシタ。一「ハイ、ソシテ時々イ米ト甘藷ダツタノカ？一「クヲカノ野菜ガアリマシタ。野菜ハ甘藷ノツルヤ葉ト時ニハ人間ガ食ベルニハ廻サナイ「カサバ」ノ葉ヤ莖デシタ。ソレハ掃ニシカ使ヒマセンデシタ。ソレハ尖ノ方ノミガツカヘルノデス。時ニハ支那「セルリー」ト「キヤベジ」トイクラカノ「チャウダー」ガアリマシタ。

STEPHENS中佐ヨリ。一九四四年／昭和十九年／ニ肉類トシテハ何ガアツタカ。一「ホンノ僅

カデシカモ極ク偶ニアリマシタ。ドレ位アツタカハ
 記憶カラ正確ニイフ事ハムツカシイデス。配給ノ全
 記録ハ補給隊ヲシテキタ特務曹長RYANガ持チ歸
 リマシタ。故ニソレニ譲シテハ彼ガ正確ナ数字ヲ示
 ス事ガ出來ルト思ヒマス。私ハ肉ハ一人一年一ポ
 ンド以上デハナカツタト思ヒマス。ソレハモウ少シ多
 カツタカモ知レマセン、何故ナラ一九四四年ノ昭和
 十九年ノニハ少量ノ相當イタンダ乾魚ヲ受ケマシタ。
 一九四五年ノ昭和二十年ノ肉ハアツタカ。――
 一九四五年ノ昭和二十年ノニハ肉ノ配給ハ全然アリ
 マセンデシタ。池内通譯ハ彼ノ私有物ノ豚ヲ二回吳
 レタト思ヒマス。ソレハ私達ガ收容所ノ裏デ飼ツタ
 モノデシタ。ソノ豚ノ肉ハ一人一回二オンスヅツニ
 ナリマシタ。

日本人守衛ハ何ヲ給セラレテキタカ知ツテキルカ？
 ー 時々調理サレタ食事を見マシタ。私ハ彼等ガ
 食事を調理シ、各自ノ配給ヲ受ケ食ベルノヲ見マシ
 タ。サウイフ時ニ何時モ彼等ハ相當ヨク食べマシタ。
 我々ノ特別ノ警備兵ハ肉体的ニ好状態ニ在リー島ノ
 他ノ日本人ヨリモハルカニ好イ状態ニアリマシタ。
 島ノ他ノ日本人ハ飢エ衰弱シテキタカ。ー
 彼等ハ何等栄養不良ノ徴候ヲ示シテハキマセンデシ
 タ。然シ彼等ハ肉体的ニ健康ナ軍隊デハアリマセン

デシタ。彼等ハ疾病ノ爲一日六名ヅツ失ツテキルト
私ニ言ヒマシタ。ソレ等ノ中ノ大部分ハ赤痢ト「マ
ラリヤ」デシタ。即氣ニカ、ツテキルモノ「パー
セントエイジ」ハ高クソレハ日本軍隊ニ於テハ普通デ
ス。

AMBONINA ハ比較的ヨク封鎖サレテキタカ？
ハイ。最後ノ十八ヶ月ハ三〇屯以上ノ船隻ガ
AMBONINA 港ニ入港スルノヲ見タ事ハアリマセン
デシタ。ソノ以前ニハ一萬屯カラ二萬屯ノ船舶ガ周
期的ニ入港シテ居リマシタ。聯合軍ノ空軍活動ガ彼
等ヲ近ヅケナカツタノデス。

ソノ島ニ略々ドレ位ノ日本軍ガ居タカ判ラヌカ。
第二十陸屯軍ハ兵力二千デシタ。二千人ノ海
兵ガキマシタ。三千人乃至一萬人ノ數ニハ變動ガア
リマシタ。日本陸軍、民間人、徴用勞務者等ガ居
リマシタ。平均ハ約六千人程ダツタト思ヒマス。
CERAM 島ニハ遙カニ多數居リマシタ。

CERAM 島モ同様ヨク封鎖サレテ居タカ。ハイ
ハイ。彼等ハ一ツノ組織ヲ築出シソレニヨリ自活セ
ネバナリマセンデシタ。彼等ハ食糧ノ供給ハ制限サ
レ、モシ暇ガ長期間ツツケバ島カラ得ルコトノ出來
ルモノニ頼ラネバナラヌ事ヲ知ツテ居リマシタ。彼
等ハ農圃ヲ始メ多量ノ甘蔗、カサバ、其ノ他野菜ヲ

5000-15

裁増シマシタ。CERRAM島ハ相當豊産デシタ。仲間
ノ中病人ハ幾回ノドレカテ使役サレ、我々ハ救護ノ
為ク少量ヲ與ヘラレマシタ。

八頁ノ宿舍

君等ハ自分達ノ兵舎ニ收容サレタノカ？

ソウデス。元々我々ハ約五十二ノ小屋ヲ持ツテキマシタ。ソノ小屋ハコンクリートノ床ノ木造建デ長さ百呎、幅二十呎デシタ。屋根ハ非常ニ急デ、椰子ノ葉デ葺イテアリマシタ。日本兵ハ收容所ヲ三本蒸ノ有刺鐵線ノ垣根デ圍ミマシタ。最初ノ三ヶ月ノ間每晚平均五十人カラ六十人ノ兵ガ收容所ノ外ニ居マシタ。私達ハ特別捕員デハアリマセンデシタ。コノ收容所ノ外ニ於ケル行動ノ間ニ、一九四二年ノ昭和十七年ノ三月ニ出テ行ツタ道義的逃亡部隊ノ爲ノ計畫、準備ガナサレネバナリマセンデシタ。一九四二年ノ昭和十七年ノ十一月、日本軍ハ拘留所帯内ニ爆弾集積所ヲ作りマシタ。彼等ハコノ集積所ヲ我々ノ元ノ輸送路ダツタ中ニ作りマシタ。ソノ集積所ノ中ニハ約二十萬發度ノ強力爆薬ガアリマシタ。抗議ガナサレマシタ。私ハ且〇〇五大尉ガ池内ニ抗議ヲシテキル所ニ居リマシタ。池内ノ答ハ我々ハ俘虏デアリ權利ヲ有サズ従ツテ我々ハ辛抱セネバナラナイト言フ方針ニ依ツテキマシタ。彼ハ我々ガ我々ノ近ク

ニ爆弾ヲ置キタクナカツタノト同様自分ノ近クニ爆
 弾ヲ置キタクナカツタノデス。ソノ集積所ハ濠軍將
 校用兵舎ノ一着近イ角カラ十五呎、收容所病院カラ
 約二百呎ノ所ニアリマシタ。和蘭人婦女子ヲ收容シ
 テキル海内カラハ、七十五呎デシタ。一九四三年ノ
 昭和十八年ノ二月十五日ニ、集積所ニハアメリカ軍
 飛行機カラ投下サレタ根状爆弾ガ落下シマシタ。

閣下「ソコニ集積所ヲ作ツタ責任者ハ誰カ？」

私ハ日本海軍ノ軍薬部ダト思ヒマス、

誰ガソノ指揮ヲ採ツテキタカ、責下ノ知ル限リデ
 ハ？

存ジマセン。

STEPHENS 中佐「死傷者ハ出タカ？」

ハイ。六人ノ濠軍將校ト四人ノ他ノ階級ノ者ガ死
 ニ、二十人ノ級々ノ階級ノ濠洲兵ガ重傷シマシタ。
 七十人ガ輕傷ヲ蒙リマシタ。收容所ノ小屋ハ元カラ
 アツタ敷ノ中タツタ三ツ立チ倒ツテ居ルダケデシタ。

閣下、和蘭人婦女子ハドウナツタカ？

私達ハ彼等ニ何トカ可成リノ援助ヲ與ヘ彼等ヲ火カラ救ヒ出シマシタ。彼等ハソノ爆發デ二十七人位ノ婦女子ガ死ンダト報告シマシタ。私達ガ獲ラカノ應急手當ヲ施シ得タ後デ、彼等ハ逃レテ行カレ、日本軍カラ手當ヲ受ケ約一週間アンボン市ニトドメラレソレカラ他ニ移サレマシタ。我々ハ後ニテツテ彼等ガマカツサルニ移サレタト聞キマシタ。

ソレカラ我々ハ自分達ノ收容所ヲ建テ直サネバナリマセンデシタ。日本兵達ハ我々ニソレヲスル道具ヲ何一ツ與ヘテハクレズ、タダ少シ許リノ褥子ノ葉ヲ呉レタノミデシタ。收容所ハ再ビ一九四四年ノ昭和十九年ノ八月ニ破壊サレマシタ。ソノ時ニハ收容所ノ南側ダケニ限ラレテ居マシタガソレハ、アンボンニ對シテ行ハレタ主要爆發カラデス。收容所ハ標識ガツケテアリマセンデシタ。我々ハ建直シヲセネバナリマセンデシタ。

二十萬封度ノ強力燃薬全部ガ爆發シタノカ？

一度ノ攻撃テ約十八萬封度が爆發シマシタ。

S T E P H E N S 中佐、ソノ爆薬ノ内發火シタモノガアルカ?

元カラアツタ爆彈ハ集積所ヲ吹キ飛バシハシマセシテシタソレ等ハ集積所ニ火ヲツケタノテシタ。彈頭ガ燃エテ居リマシタ。小屋ノ庭邊ガゾシテソノ尸リノ上ガ燃エテ居リマシタ。地下サレタノハハ裏庭邊ニテシタカラ私ハドウシテ火事ニナツタノカ分リマセシガ火事ニナツタノデシタ。一分四十五秒程ノ間ニ我々ハ收容所病院ヲ片附ケ負傷者達ヲキレイニ運ビ出サネバナリマセシデシタ。最初ノ爆彈ガ落チタ時二人ノ人ガ傷ツキマシタ。彼等ヲ運ビ去ルノ $\frac{3}{4}$ 分位シカアリマセシデシタ。コレハ決シテ充分ナ時間デハアリマセシデシタカラ、我々ハ煙ニ巻カレテシマヒマシタ。強力火薬ノ大部分ハ一度ノ投下デ燃シマシタ。ソレハ直徑約百二十呎ニ六十呎、深サ約三十呎ノ坑穴ヲ作りマシタ。

日本軍カラ飯盒ヤ食堂備品ヲ支給サレタカ

一度彼等ハ我々ニソウイフ物ヲイクラカ支給シテクレマシタ。ソレハ一九四四年ノ昭和十九年ノ始メノ内デシタ。彼等ハ俘虜ヲ糧食ニ收容所ニ運レ戻

ル爲非常ニ時間ヲ勞費シテキル事ニ氣附イタノデス。彼等ハ私達ガ現場デ食ヲセネバナラヌト決メマシタノデ我々ガソノ爲ニ什器類ヲ要求スルト彼等ハ、約四十組ノ和蘭アルミニウム飯盒ヲ交附シテクレマシタ。コレガ我々ノ受ケタ食器トシア或ハ料理器具トシテ唯一ツノ支給品デアリマシタ。コレ等以外ニハ我々ハ用シテオイタ我々自身ノ濠陸軍ノ支給品ヲ使ツテキマシタ。我々ハソレモ非常ニ少シシカ持ツテキマセンデシタ。我々ノ器具ノ多クハ交戦ノ時失ハレ又一九四三年ノ昭和十八年ノ二月爆撃ノ時多クガ破壊サレマシタ。我々ハブリキヤアルミニウム屑ヤソノ他何デモ手ニ入り次第ノ材料デ自分達ノモノヲ製作シナケレバナリマセンデシタ。

衣服

日本製ノ衣服若シクハ布ノ支給ヲ受ケタカ?

我々ノ支給サレタ日本製衣類ハカーキノシャツ地ヲ三巻ダケダツタト思ヒマス。我々ハソレヲ半ズボンヲ作ルノニ使ヒマシタ。ソレ等ハQ 店內ノ收容所ノ仕立處ニ依ツテ作ラレマシタ。數百着ガ出來我々

ハ全期間ヲ通ジテ人々ニチャントシタ服装ヲ保タス
 事ガ出来タノデシタ。日本軍ガ我々ニ呉レタ他ノ品
 目ト言ヘバ只ホンノ少シノ全クニナルニシテ小サ
 イ汗拭キタオルト、ソレカラ少シノ下帯一多分全期
 間ヲ通ジテ一人ニ一ツシカナカツタデセウ。

日本ノ靴ヲ賣ツタ事ガアルカ？

日本ノ靴ハ賣ヒマセン。日本軍ハソノ島ニアツタ
 我々ノ靴ノ貯蔵品ヲ取り上げマシタ我々ハ豫備トシテ充
 分ノ貯蔵ヲ持ツテキマシタ。ソシテ何道モソノ爲ニ
 争ツタ尋句、彼等ハ時々我々ニコレ等ノ靴ヲ隠ラレ
 タ分量ダケ給與シマシタ。彼等ハ我々ニ三度カ四度
 支給ヲ行ツタト思ヒマスガ決シテ我々ノ要求ニ對シ
 充分ナモノデハアリマセンデシタ。彼等ハ靴ノ中カ
 ラ良イノヲ撰リ出シソレカラ小サイ寸法ノヲ全部彼
 等ニ丁度ヨイノテ取りマシタ。

一九四五年ノ降伏ノ時百二十三人ノ遺存者中幾人
 ガ靴ヲモラツテキタカ？

約三分ノ一ガ陸軍靴ヲ持ツテキマシタ。降伏ノ後
 日本軍ハ我々ニ、日本ノ砂上靴ヲ支給シマシタ。彼

等ハ我々ヲ非常ニ綺麗ニ装ハセヨウト努メ、澤山ノ日本ノ衣類ヤ品物ヲ呉レマシタガ、我々ハ其ヲ断リマシタ。彼等ハソシテ我々ガヨク世話ヲサレテキタル様ニ見セヨウトシマシタ。

靴ヲ持ツテキナカッタ人達ハ何デ足ヲ擦ツテキタノカ？

或ル人々ハ裸足デ働イタリ歩ク方ヲ好ミマシタガ大多数ハ何か履フモノヲハイテキマシタ。彼等ハ自動車ノタイヤヤズツク布カラ靴ヲ製造シマシタ。ソレ等ハ非常ニ役ニ立ちマシタ。彼等ハ又木ノサンダールー下駄ーヲ持ツテキマシタ。

醫療品供給

貴下ノ部下ガカカツタ病氣、特ニ熱帶性潰瘍ニツイテ何か話ス事ガ出来マスカ？

最初ノ内、二三ノマラリヤガ發生シマシタガ我々ハソノ手當ニ充分ナ醫療品ノ貯蔵ヲ持ツテキマシタ我々ハタメテオイタ幾ラカノキニーネヲ持ツテキタノデス。最初ニ我々ガ優勢ナ病氣ニ見舞ハレタノハ